【 診療科：乳腺外科】
【 レジメン登録番号：SB-46 】

〈 Pembrolizumab+EC療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）											
			1	2	3	4	5	6	7	8	・・・・・	15	・・・・・	21
キイトルーダ	200mg/body	div	○											
エピルビシン	90mg/㎡	div	○											
エンドキサン	600mg/㎡	div	○											

【1コース期間： 21日】　　【総コース数： 4コース】

【適応癌種： 乳癌（TNBC） 】

【時期：術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	キイトルーダ 200mg/body	div(30分で)※2
	生理食塩水 100mL※1	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div（全開で）
Rp.3	デキサート 9.9mg	div(30分で)
	5-HT_3RB 1A	
	生理食塩水 50mL	
Rp.4	エピルビシン 90mg/㎡	div(10分で)
	5%ブドウ糖液 50mL	
Rp.5	エンドキサン 600mg/㎡	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	

【参考文献：N Engl J Med.2022;386:556-67、キイトルーダ点滴静注添付文書 】
【備考：①※最終濃度が1～10mg/mLとなるように調製すること。 】
【備考：②※インラインフィルター（0.2又は0.22μm）を用いて投与すること。 】
【備考：③ アプレピタントを併用すること。 】
【変法情報： 】